

# 地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その1)

＜参考資料＞  
2023年3月3日  
東京電力ホールディングス株式会社

## 【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
2015. 11. 12 (木)	6. 9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16 (月)	/	8. 4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2022. 5. 5 (木)	13	/	55	/	16	/	22	/	160	310	500	/	汲み上げ中
2022. 5. 9 (月)	/	26	/	18	/	16	/	61	/	320	/	210	汲み上げ中
2022. 5. 12 (木)	16	/	45	/	17	/	24	/	150	290	490	/	汲み上げ中
2022. 5. 16 (月)	/	22	/	17	/	15	/	60	/	300	/	220	汲み上げ中
2022. 5. 19 (木)	13	/	52	/	17	/	22	/	150	300	470	/	汲み上げ中
2022. 5. 23 (月)	/	26	/	22	/	22	/	59	/	310	/	200	汲み上げ中
2022. 5. 26 (木)	15	/	51	/	21	/	18	/	160	300	450	/	汲み上げ中
2022. 5. 30 (月)	/	24	/	23	/	16	/	60	/	300	/	210	汲み上げ中
2022. 6. 2 (木)	11	/	58	/	17	/	19	/	160	310	420	/	汲み上げ中
2022. 6. 6 (月)	/	22	/	21	/	17	/	60	/	250	/	210	汲み上げ中
①2023. 2. 20 (月) ※1(*) ※5	6. 9 ※3	25 ※4	66 ※3	28	22 ※3	19	※2	63	130 ※3	220	340 ※3	140	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	6. 9	25	66	28	22	19	※2	63	130	1020	340	140	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回は至近の濃度に基づいて評価している。

※2 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※3 至近のサンプリング結果(2023年2月16日採取)を用いた。

※4 至近のサンプリング結果(2023年1月30日採取)を用いた。

※5 揚水井No. 10点検のため、2022年6月6日以降の評価報告を実施していない。

## 【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③ 汲み上げ比 ※6	0. 00	0. 33	0. 26	0. 11	0. 00	0. 03	0. 00	0. 07	0. 13	0. 01	0. 02	0. 02	1. 00

※6 No. 1～12: 至近の汲み上げ実績をもとに算出。

(2/26(日)～2/27(月))

## 【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

一時貯留タンク内  
トリチウム濃度

2022. 6. 2 ※8	3. 1	3. 9	8. 9	2. 2	0. 1	0. 4	0. 6	4. 0	18. 7	0. 0	11. 4	7. 0	60. 2
2022. 6. 26 ※8	3. 1	3. 6	8. 9	2. 0	0. 1	0. 4	0. 6	4. 0	18. 7	0. 0	11. 4	7. 0	59. 7
2023. 2. 20 (①×③)	0. 0	8. 2	17. 4	3. 1	0. 1	0. 7	0. 0	4. 7	16. 6	2. 7	6. 6	3. 4	63. 5
トリチウム上昇傾向評価用 (②×③) ※7	0. 0	8. 2	17. 4	3. 1	0. 1	0. 7	0. 0	4. 7	16. 6	12. 4	6. 6	3. 4	73. 2

※7 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したもの。

※8 参考(前回、前々回評価結果)

\*脱字のため追記訂正(訂正日: 2023年3月13日)